

新型コロナウイルス感染症の拡大等による 水道事業経営への影響について ③⑥

令和5年1月検針分（主に11・12月使用分）

用途別の影響

令和5年1月分の検針データ(減額前)を令和元年度から令和3年度までの同月と比較しました。前年との比較では、主に家庭用となる20mm以下の口径では、水量は約42,600 m³で3.4%、料金は約462万円で3.7%、それぞれ減となりました。また主に業務用となる25mm以上の口径では、水量は約29,000 m³で13.4%、料金は約739万円で15.2%と、それぞれ大幅な減となりました。合計では、水量は約71,500 m³で4.8%、料金は約1,201万円で6.9%、それぞれ今年度最大の減少となっています。

感染症拡大の影響が大きく表れていた令和2年度との比較でも減となり、コロナ前の令和元年度との比較では、20mm以下の水量は約41,800 m³、25mm以上の水量は約28,900 m³それぞれ減となり、料金合計は約1,201万円の大幅な減となっています。

区分		1月検針分(11・12月使用分)		
		20mm以下	25mm以上	合計
R4検針結果	水量(m ³)	1,226,455	186,506	1,412,961
	料金(税抜き:円)	121,070,230	41,303,735	162,373,965
	単価(円)	98.72	221.46	114.92
対R3増減	水量(m ³)	-42,584	-28,953	-71,537
	増減率	-3.36%	-13.44%	-4.82%
	料金(税抜き:円)	-4,621,310	-7,391,835	-12,013,145
	増減率	-3.68%	-15.18%	-6.89%
	単価(円)	-0.33	-4.55	-2.55
対R2増減	水量(m ³)	-24,683	-19,553	-44,236
	増減率	-1.97%	-9.49%	-3.04%
	料金(税抜き:円)	-2,737,495	-5,143,575	-7,881,070
	増減率	-2.21%	-11.07%	-4.63%
	単価(円)	-0.24	-3.95	-1.92
対R1増減	水量(m ³)	-41,847	-28,878	-70,725
	増減率	-3.30%	-13.41%	-4.77%
	料金(税抜き:円)	-4,728,135	-7,286,625	-12,014,760
	増減率	-3.76%	-15.00%	-6.89%
	単価(円)	-0.47	-4.14	-2.62
R3検針結果	水量(m ³)	1,269,039	215,459	1,484,498
	料金(税抜き:円)	125,691,540	48,695,570	174,387,110
	単価(円)	99.04	226.01	117.47
R2検針結果 ※減額措置の 影響は除く。	水量(m ³)	1,251,138	206,059	1,457,197
	料金(税抜き:円)	123,807,725	46,447,310	170,255,035
	単価(円)	98.96	225.41	116.84
R1検針結果	水量(m ³)	1,268,302	215,384	1,483,686
	料金(税抜き:円)	125,798,365	48,590,360	174,388,725
	単価(円)	99.19	225.60	117.54

口径別の対前年変動率

使用水量、料金ともに、150 mmを除くすべての口径で減となりました。大口径の一部の事業所は堅調ですが、その他の事業用に加え、家庭用も低調になっており、**料金収入の減少は10か月連続、その合計額は、約4,890万円（前年比△2.7%）**となっています。

